

その雑草、サンケンの高圧温水除草にお任せください!!



植物は42℃以上でプロテインが死滅する為通常2~3日かけて枯れていきます。

こんなお悩み、ありませんか？



草刈り機だと土や小石が飛んでしまう



除草剤は使いたくない



毎年生えてくるのですごく面倒

NETIS【国土交通省】

新技術情報提供システムに
温水除草工法が登録されました!

[NETIS登録番号 KK-210039]

そのお悩み、サンケンの
高圧温水除草

で **一件
落着!**

温水で本当に除草ができるの？

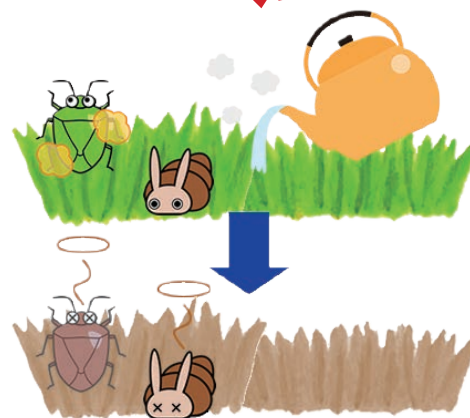
植物は、通常「42℃」以上でプロテインが死滅して枯れていきます。

温水をかけても、その直後は変色せず、2日~3日かけて進行していきます。

この【高圧温水除草】の効率が最も良いのは、「春先」で雑草が水分を接種し始める「昼から」の作業。この時間内に温水をかけると雑草に浸透する効率が高く、初年度は年に1回~2回程度の施工、翌年からは再発頻度が極端に減少します。

また、温水を使用するため、散布範囲内に生息するイヤな害虫駆除にも効果があります。

また、温水を使用した除草なので、アザミウマ・タニシなど様々な害虫駆除にも効果があります。



高圧の温水で雑草を根から枯らし、同時に散布範囲に生息する害虫まで駆除できるサンケンの《高圧温水除草》
高圧温水除草のポイント・メリット・他の除草方法との比較を裏面でカクニン!

高圧温水除草のポイント

高圧温水除草は、植物の表層の莖葉だけでなく、**地中の植物根に42℃以上の熱を伝え、プロテインを死滅させる**為、表層面より高温水の散布を行います。

しかし、スチームでは表面積が広くなり、温度が下がり地中まで温水が到達しません。

地中まで効率よく温水熱を伝える為には、**植物の根元付近より約90℃以上の高温水を、1㎡あたり1分のスピードで散布を行うのが効率的**です。



施工前



施工**3**日後



施工**10**日後

メリットとデメリット

メリット

- ✓ 使用するのは水だけなので環境に優しい
- ✓ 木や石があっても作業可能
- ✓ 害虫も駆除が可能
- ✓ 天候に左右されずに作業可能
- ✓ ランニングコストが低い

デメリット

- 根から完全に死滅するので植物再生は難しい
- 残したい植物まで枯らしてしまう懸念

他の除草方法との比較

	温水	バーナー	刈払機	除草剤
除草方法	90℃以上の温水で根や葉のプロテインを死滅させ根絶	炎で葉や枝を死滅させる	回転刃による葉や莖の切断	専用の薬剤を散布
根の状況	根まで死滅 処理したい場所に集中して作業可能	根まで届かない 高温度では不向き	根まで届かない 種子の飛散 ケーブル等の断線 石の飛散など懸念	根まで死滅 従った散布が必要 高コスト 環境に悪影響
必要使用頻度	1回~2回 / 年	4週間毎	4週間毎	4回~5回 / 年
継続と効果	★★★★	★	★	★★
環境保護 (騒音も含む)	★★★★	★	★	★
総合評価	★★★★	★	★	★★

除草以外のお悩みも解決!!



除雪



壁面・工場・厨房などの洗浄



害虫の駆除



高圧温水除草 / 一般軽宅配業務 / 単身引越業務 / 一般貨物運送

有限会社サンケン

〒879-4412 大分県玖珠郡玖珠町山田371-6

TEL 0973-72-9211

FAX 0973-77-2038

<https://sanken-unsou.com>

sanken91111@yahoo.co.jp

